

第1期（平成27年度～令和元年度）



長期ビジョン：2060年に1億人程度の人口を維持する中長期展望を提示

総合戦略：第1期の政策目標・施策を策定

地方<石狩市>

※地方版総合戦略は、全ての都道府県、1,740市区町村において策定済み

石狩市まち・ひと・しごと創生総合戦略：第5期石狩市総合計画を土台として、第1期の基本目標や具体的な施策を策定

地方人口ビジョン：各地域の人口動向、将来人口推計の分析や中長期の将来展望を提示

【4つの基本目標と地方創生版・3本の矢】

1. 地方にしごとをつくり、安心して働けるようにする
2. 地方への新しいひとの流れをつくる
3. 若い世代の結婚・出産・子育ての希望をかなえる
4. 時代に合った地域をつくり、安心なくらしを守るとともに、地域と地域を連携する

地方創生版・3本の矢：情報支援、人材支援、財政支援

第2期（令和2年度～令和6年度）



第1期での地方創生について「継続を力」にし、より一層充実・強化（国のビジョン・総合戦略）

◇ビジョンは大きな変更なし、次期総合戦略は12月策定予定

地方<石狩市>

- ・戦略の基となる第5期石狩市総合計画に変更が無い
- ・国が4つの基本目標などは従来の枠組みを維持する方向

【4つの基本目標と地方創生版・3本の矢】

- ◇従来の枠組を維持しつつ、必要な強化
 - ・「地方へ新しいひとの流れをつくる」の取組の強化
 - ・「若い世代の結婚・出産・子育ての希望をかなえる」について子ども子育て本部等と連携
- ◇「人材を育て活かす」「誰もが活躍する地域社会をつくる」観点を追加
- ◇新たな視点に重点をおいて施策を推進
 - ・新しい時代の流れを力にする、人材を育て活かす等

地方創生版・3本の矢：従来の枠組を維持、地方創生関係交付金については必要な見直しを実施

【第2期石狩市まち・ひと・しごと創生総合戦略は・・・】

☆基本的に第1期総合戦略を継承しつつ、地方創生により一層の充実・強化に取り組むための具体的な施策をはじめとした重要業績評価指標（KPI）の改善や見直しを行う。

☆人口ビジョンは、最新の数値や状況の変化を踏まえ上で必要な見直しを行う。

☆国の基本方針に掲げられた新たな視点における取組を意識する。